

## 総務委員会

令和6年10月16日～10月17日

### 防災対策について（石川県能美市）

石川県では、防災士資格の取得に対して補助金を交付しており、防災士の資格を取得する能美市民のかたが年間50名程度であった。一方、蓮田市においては、年間3名程度という現状であることから、こうした施策が県単位で進むことが好ましい。加えて、蓮田市の現状を踏まえれば、防災士の資格を取得した市民のかたへのフォローアップとして、地域で活躍していただけるよう取得者の地域ごとの把握や研修などを実施することも検討すべきと考える。

### シティプロモーションについて（石川県小松市）

小松市では新幹線駅の開業に伴い、国や民間企業からのバックアップを受け、市としても積極的にプロモーション戦略を練ることで、認知度や魅力発信につなげていた。蓮田市においても蓮田スマートインターチェンジやバスール蓮田が開業したことにより、新たな人流が期待されることから、国や民間企業の活力やアクセス性を生かしたシティプロモーション戦略について積極的に検討すべきと考える。

## 民生文教委員会

令和6年10月23日～10月24日

### 知育・啓発施設「ちえなみき」について（福井県敦賀市）

敦賀市では、知育・啓発施設「ちえなみき」を知的拠点施設として建設。「泊・憩・食」のそれぞれの拠点施設で構成され、収支バランスのスキームも綿密に計画されていて、開業3か月で10万人、開業1年間で30万人の来場者を達成している。北陸新幹線開業、指定管理者である丸善雄松堂等のバックアップ等、恵まれた状況が重なった点が成功の要因になっていると感じた。公設民営事業のモデルとして大いに参考にすべきと考える。

### 重層的支援体制整備事業について（福井県あわら市）

あわら市では、1年という短い準備期間で事業の実施に至っていて、体制づくりの手法等においても大いに参考にすべきと感じた。蓮田市では、令和6年4月から「どこに相談すればよいのか分からない」、「悩みがたくさんであり、ひとつの課では解決することが難しい」といった困りごとや生活の不安について相談を受け、解決に向けた支援を行う「福祉総合相談窓口」を福祉課に開設したところであり、今後の事業の充実に向けて意義深い視察になった。

## 建設経済委員会

令和6年10月29日～10月30日

### 糸魚川市駅北復興まちづくり計画について（新潟県糸魚川市）

平成28年12月22日に発生した大規模市街地火災からの復興を目的としたまちづくりについての視察を行った。糸魚川市では、3つの方針「災害に強いまち、にぎわいのあるまち、住み続けられるまち」と6つの重点プロジェクトを掲げ市街地の復興を行ってきた。また、被災地にみんなの暮らしの舞台「駅北広場キターレ」を建築。地下には200トンもの消火用タンクが設置されていた。今回は駅北広場キターレを視察した。

### セーフ&環境スマートモデル街区の整備について（富山県富山市）

富山市では、公共交通沿線の低未利用地において、環境にやさしく、安全・安心で快適な生活を享受できるモデル街区を整備する事業を視察した。セーフ&環境スマート街区事業では、旧豊田小学校跡地に交番、保育所、公民館、図書館が集まる質の高い生活環境を提供する住宅街区をPPP（公民連携）の手法にて整備されており、また、バリアフリー化やICT活用による防災・防犯等のネットワークの構築が行われていることも視察した。

- 議案の審議内容や一般質問などを詳しくお知りになりたい場合は、市議会会議録がホームページでご覧いただけます。
- これまで市役所などの公共施設に備えてあった会議録は、今までも同様に次の施設でご覧いただけます。
- 市役所行政資料コーナー
- 蓮田駅西口行政センター
- コミュニティセンター
- 農業者トレーニンングセンター
- 図書館
- 中央公民館及び関山分館
- 勤労青少年ホーム

ホームページで  
会議録が閲覧  
できます

<https://www.city.hasuda.saitama.jp/>